

令和5年度

専攻科入学者募集要項

(出願書類添付)



区 分	願 書 受 付 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日
推 薦 に よ る 選 抜	令和4年5月9日(月) ～ 5月13日(金)	令和4年5月20日(金)	令和4年5月31日(火)
		※追試験 令和4年6月10日(金)	※追試験 令和4年6月17日(金)
学 力 検 査 に よ る 選 抜 及 び 社 会 人 特 別 選 抜	令和4年6月20日(月) ～ 6月24日(金)	令和4年7月15日(金)	令和4年8月1日(月)
		※追試験 令和4年8月5日(金)	※追試験 令和4年8月23日(火)

独立行政法人国立高等専門学校機構

宇部工業高等専門学校

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号

電 話 (0836) 35-4974 (学生課教務・入試係)

F A X (0836) 31-6117 (学生課)

U R L <https://www.ube-k.ac.jp/>

目 次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）【専攻科】	1
入学者募集要項	
I. 募集人員	2
II. 選抜方法等	
1. 選抜方法	2
2. 選抜日時	2
3. 学力検査科目	2
4. 一般科目 英語 の評価について	3
III. 出願資格	
1. 推薦による選抜	3
2. 学力検査による選抜	3
3. 社会人特別選抜	4
IV. 出願手続き	
1. 願書受付	4
2. 出願に必要な書類等	5
3. 出願に関する注意事項	6
V. 合格者の発表	
1. 日時	7
2. 方法等	7
VI. 入学確約書の提出	7
VII. 障害等がある入学志願者との事前相談	7
VIII. 推薦による選抜の結果、合格とならなかった者の学力検査による 選抜受験における取扱い	8
IX. 追試験について	8
X. その他	
1. 出願書類等の提出についての注意	9
2. 個人情報の取扱いについて	9
3. その他の注意事項	9
入 学 案 内	10～12
添 付 書 類	
① 入学願書（推薦）・（学力）・（社会人）	
② 写真票・受験票（推薦）・（学力）・（社会人）	
③ 推薦書（学校長推薦志願者用）	
④ 調査書	
⑤ 志望理由書	
⑥ 志願承諾書	
⑦ 振込依頼書（検定料振込連絡書）	

**検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点
会場案内**

専攻科アドミッション・ポリシー（入学者選抜の基本方針）

1. 求める学生像

学部工業高等専門学校は、Be human, be tough and be challenge-seeking. を教育理念に掲げ、創造力をそなえ「もの」づくりを得意とする人間性豊かな人材の育成を目指しています。そのために、本科5年間と専攻科2年間の7年間を通じた教育を行います。

本校専攻科では次のような人を求めています。向学心に溢れ、主体的に学び、自ら将来の道を切り拓こうとする学生の入学を心から歓迎します。

- これまでに工学またはビジネス分野の基礎を理解し修得した人
- 専門分野のより高度な学問を修めたい人
- 専門分野だけでなく、異分野も含め幅広い知識を身につけたい人
- ハード・ソフトを含めた広い意味の「もの」づくりをしたい人
- 課題に向かって果敢に挑戦する意欲のある人
- 人間社会の発展に貢献したいとの熱意に溢れた人

またレベルアップ、キャリアアップを図りたいと考えている人、生涯学習として人生の充実を図りたいと考えている人なども歓迎します。

【生産システム工学専攻】

先端工学技術の発展に対応し得る知識を持った独創的で解析力に優れた技術者の育成を目指します。

したがって本専攻では、機械工学、電気・電子工学、情報工学のいずれかの分野において基礎的な知識・技術をすでに修得した人で、これらをさらに発展させるとともに異分野も含めた幅広い分野を横断的・複合的に学びたい人を歓迎します。

【物質工学専攻】

物質変換及びエネルギー変換技術の発展に対応し得る高度な知識と技術を有する技術者の育成を目指します。

したがって本専攻では、化学、生物、材料、環境のいずれかの分野において基礎的な知識・技術をすでに修得した人で、これらをさらに発展させるとともに異分野も含めた幅広い分野を横断的・複合的に学びたい人を歓迎します。

【経営情報工学専攻】

経済社会と情報技術の発展に対応し得る高度な知識と技術を有するビジネスパーソンの育成を目指します。

したがって本専攻では、経営、情報、数理のいずれかの分野において基礎的な知識・技術をすでに修得した人で、これらをさらに発展させるとともに異分野も含めた幅広い分野を横断的・複合的に学びたい人を歓迎します。

2. 入学者選抜方針

本校専攻科では、「創造力をそなえ、「もの」づくりを得意とする人間性豊かな人材」の育成を目的とし、「求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜を行います。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任を持って推薦した学生で、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関してアドミッション・ポリシーに定めた観点にて面接を行い、その結果を総合的に評価します。

学力検査による選抜においては、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、学力検査を行い、その結果を調査書の評価と合わせて総合的に評価します。学力検査は、記述方式の試験により数学及び専門科目（2分野選択）を、TOEICまたは実用英語技能検定試験により英語を評価します。

社会人特別選抜においては、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有し、社会人としての業務実績をもとに更なる専門知識の習得に意欲を持つ学生を選抜するため、調査書を評価するとともに、目的意識、意欲、適性などに関してアドミッション・ポリシーに定めた観点にて面接を行い、その結果を総合的に評価します。

令和5年度専攻科入学者募集要項

I. 募集人員

生産システム工学専攻	12名	
物質工学専攻	4名	
経営情報工学専攻	4名	計20名

II. 選抜方法等

1. 選抜方法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜とします。

区 分	選 抜 方 法
推 薦	調査書及び面接の結果を総合して行います。
学 力	調査書及び学力検査の成績を総合して行います。
社 会 人	調査書及び面接の結果を総合して行います。

2. 選抜日時

区 分	試 験 日	時 間	科 目 等	会 場
推 薦	令和4年5月20日(金)	9:00 ~	面 接	宇部工業高等専門学校
	※追試験 令和4年6月10日(金)	対象者に別途通知します。		
学 力	令和4年7月15日(金)	9:00 ~ 10:00 10:30 ~ 11:30	数 学 専 門 科 目	宇部工業高等専門学校 ※8:45までに本校の指定する場所で受付を終えてください。
	※追試験 令和4年8月5日(金)	対象者に別途通知します。		
社 会 人	令和4年7月15日(金)	13:30 ~	面 接	宇部工業高等専門学校 ※13:15までに本校の指定する場所で受付を終えてください。
	※追試験 令和4年8月5日(金)	対象者に別途通知します。		

3. 学力検査科目

科 目		出 題 分 野	備 考
一般 科目	各 専 攻 共 通	英語 (TOEIC (TOEIC-IPを含む または実用英語技能検定の成績を次ページの 換算式に従って評価します。筆記試験は行い ません。)	出願時にTOEIC (T OEIC-IPを含む) スコアレポートまたは英 検合格通知書を提出
		数学 (基礎数学、線形代数、微分・積分)	共通問題
専 門 科 目 *1	生産システム工学専攻	材料力学、熱力学、水力学、電気磁気学、 電気回路、電子回路 (基礎)、計算機工学、 アルゴリズムとデータ構造、情報数学	出願時に 2分野選択
	物 質 工 学 専 攻	無機・分析化学、有機化学、物理化学、 化学工学、生物化学	出願時に 2分野選択
	経営情報工学専攻	経営工学、会計学、経営管理論、 情報システム	出願時に 2分野選択

*1 専門科目の学力検査については、関数電卓 (プログラム機能のないもの) の持ち込みを可とします。

4. 一般科目 英語 の評価について

学力検査の一般科目として、英語の評価を導入します。評価は、TOEIC (TOEIC-IPを含む) のスコアまたは実用英語技能検定試験の取得資格に応じて100点満点で得点換算し、英語の得点とします。

得点換算は、次のとおり行います。

【TOEIC (TOEIC-IP) の場合】

300点～349点 $30 + (\text{TOEICスコア} - 300) \times 2 \div 5 = \text{英語の得点}$

350点～419点 $50 + (\text{TOEICスコア} - 350) \times 2 \div 7 = \text{英語の得点}$

420点～660点 $\text{TOEICスコア} \div 8 + 17.5 = \text{英語の得点}$

660点以上 100点＝英語の得点

※小数点以下四捨五入

【実用英語技能検定の場合】

実用英語技能検定準2級 60点＝英語の得点

実用英語技能検定2級 80点＝英語の得点

実用英語技能検定準1級以上 100点＝英語の得点

Ⅲ. 出願資格

1. 推薦による選抜

次の条件のいずれにも該当し、学校長の推薦を得た者とします。

- (1) 令和5年3月高等専門学校卒業見込みの者
- (2) 人物優秀で、調査書での本科1年～4年の成績を数値化(優:8.5、良:7.5、可:6.5)し、平均値が7.5以上の者。ただし、高等専門学校編入学生については、編入学年から4年生までの成績とする。
- (3) 本校の選抜期日を基準日として、TOEIC (TOEIC-IPを含む) の過去2年以内のスコアが、350点以上の得点で評価されていること。または、実用英語技能検定(英検)において、準2級以上の資格を取得していること。なお、オンライン受験でのTOEIC-IPの得点は認めません。

2. 学力検査による選抜

次の(1)～(7)のいずれかに該当する者で、かつ(8)の要件を満たす者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者及び令和5年3月までに同要件を満たす見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本校の選抜期日を基準日として、TOEIC (TOEIC-IPを含む) の過去2年以内のスコアが、300点以上の得点で評価されていること。または、実用英語技能検定(英検)において、準2級以上の資格を取得していること。なお、オンライン受験でのTOEIC-IPの得点は認めません。

3. 社会人特別選抜

次の(1)～(7)のいずれかに該当する者で、かつ(8)及び(9)の要件を満たす者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
- (8) 出願時において企業等での在職期間が1年以上ある者
- (9) 本校の選抜期日を基準日として、TOEIC（TOEIC-I Pを含む）の過去2年以内のスコアが、300点以上の得点で評価されていること。または、実用英語技能検定（英検）において、準2級以上の資格を取得していること。なお、オンライン受験でのTOEIC-I Pの得点は認めません。

IV. 出願手続き

1. 願書受付

区 分	出 願 期 間	持参の場合	郵送の場合	
		受 付 時 間 (土日祝日を除く)	消印有効期日 (書留速達郵便に限る)	摘 要
推 薦	令和4年5月9日(月) ～ 5月13日(金)	9:00 ～ 17:00	5月12日(木)	郵送の場合は、「書留速達郵便」とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書してください。
学 力	令和4年6月20日(月)		6月23日(木)	
社会人	～ 6月24日(金)			

提 出 先	宇部工業高等専門学校 学生課教務・入試係 〒755-8555 宇部市常盤台2丁目14番1号 TEL 0836-35-4974
-------	---

2. 出願に必要な書類等

出願書類等	推 薦	学 力	社会人	摘 要
入学願書【推薦】	○	-	-	本校所定の用紙に必要事項を記入したものの。
入学願書【学力】	-	○	-	
入学願書【社会人】	-	-	○	
写真票・受験票【推薦】	○	-	-	<p>本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの。</p> <p>写真は、出願前3ヵ月以内に撮影したタテ5cmヨコ4cmの大きさで、無背景・無帽かつ正面上半身のものとし、(白黒・カラーいずれでも可。)</p> <p>※受験票は、願書に記載の住所へ送付します。試験日5日前までに受験票が到着しない場合は、本校学生課 教務・入試係まで問い合わせてください。</p>
写真票・受験票【学力】	-	○	-	
写真票・受験票【社会人】	-	-	○	
推 薦 書	○	-	-	本校所定の用紙に出身学校長が作成し、厳封したもの。
調 査 書	○	○ *2	○	<p>本校所定の用紙に出身学校長が作成し、厳封したもの。</p> <p>※「学力検査による選抜」または「社会人特別選抜」の出願資格(3)により出願する者は、次の証明書等を併せて提出すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間の専門課程を修了したことを証明する証明書 2. 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 <p>※「学力検査による選抜」または「社会人特別選抜」の出願資格(4)、(5)、(6)により出願する者は、出願資格に係る最終学校の成績証明書をもって代える。</p>

出願書類等	推 薦	学 力	社会人	摘 要
志 望 理 由 書	○	-	○	本校所定の用紙を使用し、作成したものの。 ※氏名は自署してください。
志 願 承 諾 書	-	-	企業等の 在籍者のみ	本校所定の用紙に勤務先の所属長が作成したもの。
在 職 期 間 証 明 書	-	-	○	企業等での在職期間が1年以上であることを証明できるもの。
T O E I C 又 は 英 検 に 関 する 証 明 書	○	○	○	T O E I C (T O E I C - I P を 含 む) スコアレポート または 実用英語技能検定 (英検) の合格証明書 (原本) ※提出された原本は受験票とともに返却します。 ※オンライン受験での T O E I C - I P スコアレポートは不可とする。
検 定 料	○	○	○	16,500 円 銀行振込とし、「検定料 振込連絡書」を 「入学願書」裏面に必ず貼付してください。 ※ATMやパソコン等からは振り込まないでください。
そ の 他	外国籍の者のみ			市区町村の発行する住民票の写し。(コピー不可。在留資格等の記載のみ必要。個人番号(マイナンバー)の記載のないもの。) ※提出できない者は、旅券(パスポート)(コピーで可。ただし、在留資格・期間記載ページを含む。)または在留カードの写しを提出してください。

*2 「推薦による選抜」で合格とならなかった者が、「学力検査による選抜」に出願する場合は、調査書の提出は不要です。

3. 出願に関する注意事項

8ページ「X. その他」をよく読んで承知のうえ、出願してください。

V. 合格者の発表

1. 日時

区分	合格発表日
推薦	令和4年5月31日(火) 午前10時
	※追試験 令和4年6月17日(金) 午前10時
学力	令和4年8月1日(月) 午前10時
社会人	※追試験 令和4年8月23日(火) 午前10時

2. 方法等

合格者の受験番号を本校に掲示するとともにウェブサイトへ掲載し、併せて合格者には「合格通知書」を送付します。また、「推薦による選抜」については、郵送で出身学校長宛てに選考結果を通知します。

なお、電話等による問い合わせには一切応じません。

本校ウェブサイトへの掲載期間は、合格発表日から1週間とします。

(URL) <https://www.ube-k.ac.jp/>

※不合格者本人への通知は行いません。ご了承ください。

VI. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、次の期日までに「入学確約書」(合格通知書と併せて送付します。)を提出してください。期日までに提出がない場合は、入学の意志がなく、入学を辞退したものと取り扱います。

区分	提出期限(必着)
推薦	令和4年6月23日(木)
学力	令和4年10月28日(金)
社会人	

※入学手続日、入学に必要な書類及び経費については、令和5年1月上旬頃、「入学確約書」を提出した合格者に改めて通知します。

VII. 障害等がある入学志願者との事前相談

本校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある者に対して、受験上又は修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課教務・入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、各選抜試験の入学者選抜提出期限の一个月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、入学志願者、入学志願者の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求め場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている以下のものが該当します。

- (1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定
- (2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書

- (3) 標準化された心理検査等の結果
- (4) 専門家の所見
- (5) 高等専門学校、短期大学、専修学校入学前の支援状況に関する資料
- (6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等

※ 根拠資料に関しては提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、本校で確認します。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相談窓口：学生課教務・入試係

電話番号：0836-35-4974 FAX：0836-31-6117 MAIL：kyoumu@ube-k.ac.jp

VIII. 推薦による選抜の結果、合格とならなかった者の学力検査による選抜受験における取扱い

「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者で「学力検査による選抜」の受験を希望する者は、「学力検査による選抜」に定めるところにより、再度出願の手続きを行ってください。

ただし、「学力検査による選抜」への再出願の手続きでは、「調査書」の提出は不要です。検定料は、再度振り込む必要があります。

IX. 追試験について

1. 受験資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
※本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。
- (2) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者

2. 受験申請方法

①、②の順に申請手続きを行ってください。

(1) 推薦による選抜

①5月20日（金）9時00分までに前項受験資格のいずれに該当するか本校まで申し出たうえで、追試験の受験意思を表明すること。

②5月23日（月）17時00分までに、本校が指定した申出書を学生課教務・入試係まで提出すること。

※遠方に居住している等の理由により申出書の提出が間に合わない場合は、事前に学生課教務・入試係まで申し出ること。

(2) 学力検査による選抜及び社会人特別選抜

①7月15日（金）9時00分までに前項受験資格のいずれに該当するか本校まで申し出たうえで、追試験の受験意思を表明すること。

②7月19日(火)17時00分までに、本校が指定した申出書を学生課教務・入試係まで提出すること。
※遠方に居住している等の理由により申出書の提出が間に合わない場合は、事前に学生課教務・入試係まで申し出ること。

X. その他

1. 出願書類等の提出についての注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は受理しません。また、出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (2) いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返却しません。また、記載事項の変更も認めません。
- (3) 電算処理を行うため、氏名に一部の特殊な漢字(画、吉など)が含まれている場合は、本校で代替文字に置き換えさせていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。
- (4) 振り込み済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 振り込んだが出願しなかった、または出願書類が受理されなかった場合
 - ② 二重に振り込んだ場合、または誤って所定の金額より多く振り込んだ場合
- (5) 出願に関する問い合わせは、本校学生課教務・入試係に問い合わせてください。

2. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用しますのであらかじめご了承ください。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (5) 同窓会・後援会等の案内

3. その他の注意事項

- (1) 入学願書提出後に住所(郵便受取先)を変更したときは、直ちに本校学生課教務・入試係に届け出てください。
- (2) 入学志願者は、試験当日「受験票」を必ず携帯してください。
- (3) 宿泊の斡旋はしませんので、入学志願者において適宜確保してください。